

## 国立西洋美術館 収集方針

国立西洋美術館は、中世から20世紀半ばに至る西洋美術の流れを概観するコレクションの形成を長期目標として、優れた西洋美術作品の収集に努めている。

令和3年度に購入した主な作品としては、19世紀末から20世紀初めにかけて活動したフィンランドの国民的画家アクセリ・ガッレン=カッレラの《ケイテレ湖》、および近代フランスの代表的な女性彫刻家カミーユ・クロードルの《ペルセウスとゴルゴーン》がある。前者は画家の代表作と呼べる作品であり、フィンランドに典型的な題材を大胆な構図で描いた油彩である。後者はクロードル後期の重要作品であり、作者晩年の制作活動を支えたウジェーヌ・プロの鑄造による稀少なブロンズ像の一つである。

令和3年度はさらに、ヤン・ファン・デル・ストラート原画、ヤン・コラールトII版刻（帰属）の《エングレーヴィングの発明》（連作〈当代の新発明〉より）等の版画の重要作品を購入した。

## 国立西洋美術館 美術作品購入一覧（令和3年度）



=特別予算購入

1		<p>種 別 : 絵画</p> <p>作 者 名 : アクセリ・ガッレン=カッレラ(1865-1931)</p> <p>作 品 名 : ケイテレ湖</p> <p>制 作 年 : 1906年</p> <p>材 質・形 状 : 油彩・カンヴァス</p> <p>寸 法 : 61 x 76.2 cm</p> <p>解 説 : フィンランドの国民的画家による代表作。同じ構図に基づく計4点のヴァージョンがあり、ロンドン・ナショナル・ギャラリー所蔵の1点は高い知名度を誇る。</p> <p>取 得 額 : 472,090,000円</p> <p>展 示 予 定 : 特別展「自然と人のダイアログ フリードリヒ、モネ、ゴッホからリヒターまで」(2022年6月4日～9月11日)に展示予定</p>
2		<p>種 別 : 彫刻</p> <p>作 者 名 : カミーユ・クロードル(1864-1943)</p> <p>作 品 名 : ペルセウスとゴルゴーン</p> <p>制 作 年 : 1898-1905年</p> <p>材 質・形 状 : ブロンズ</p> <p>寸 法 : 51 x 30 x 22 cm</p> <p>解 説 : 近代フランスの代表的な女性彫刻家クロードルの後期の重要作品で、彼女の晩年の制作活動を支えたウジェーヌ・プロの鑄造による稀少なブロンズ像の一つ。</p> <p>取 得 額 (円) : 153,510,600円</p> <p>展 示 予 定 : 所蔵作品展にて公開中</p>
3		<p>種 別 : 版画</p> <p>作 者 名 : ヤン・コラールトIIに帰属、ヤン・ファン・デル・ストラート原画</p> <p>作 品 名 : 連作〈当代の新発明〉より、エングレーヴィングの発明</p> <p>制 作 年 :</p> <p>材 質・形 状 : エングレーヴィング</p> <p>寸 法 : 202×274mm(版) 272×358mm(紙)</p> <p>解 説 : 当時の銅版画家の工房の光景を描く。画面右から左へと銅版画の制作工程が展開していく。大人の職人たちに混じって、版画ないし素描を模写したり、完成した模写を彫版師に見せたりする少年たちも描かれており、当時の徒弟修業の様子も知られる。</p> <p>取 得 額 (円) : 2,466,090円</p> <p>展 示 予 定 : 未定</p>
他1点/計4点 購入総額 : 628,260,290円		